

5月9日（木） タブレット端末のロイロノートを使って

今年度から、タブレット端末に学習支援アプリ「ロイロノート」がインストールされています。3年生が参観日の続きでしょうか、国語科でそのアプリを使って児童がお互いにかかわる学習に挑戦していました。

様子を見ていると、自分の考えを即座に文字で友達に伝えることができ、さらに多くの友達の考えに手元で容易に触れることができます。そして、13人がお互いの文章を見ながら、使われているある言葉に着目し、みんなで意見を言い合い、聞き合いする活動を通して、あらためてその言葉をとらえ直し、深い学びにつないでいく授業が想像できました。

デジタルが全てではなくアナログの良さや大切さも 있습니다。しかし、デジタルを効果的に使うことで、たくさんの準備を省きつつ、児童に必要なスキルを身に付けることができれば、言うことはありません。全校でICT活用の可能性を探り共有していく1年間にしたいと思います。



